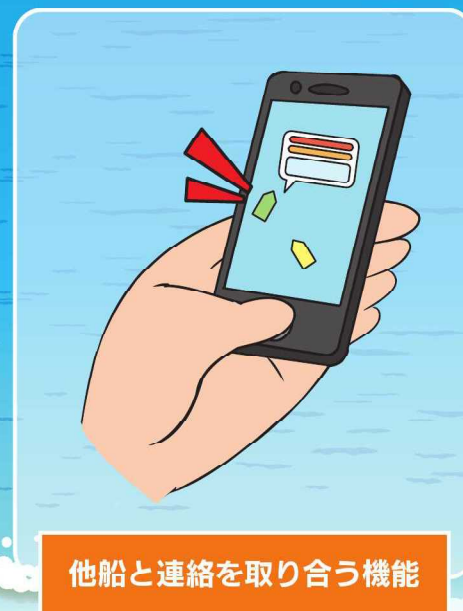


船上におけるスマホの 使い方ガイド



船上で使えるスマホアプリには、他船の接近を知らせてくれたり、危険な海域を知らせてくれたりするなど、安全な操船を補助してくれるものがあります。しかし、使い方を誤ると事故に繋がってしまうことも考えられます。

このガイドでは、便利で安全なスマホアプリを紹介するとともに、スマホを船上で安全に使うためのポイントを紹介します。

スマートフォンの役割

スマートフォンには、様々な危険の存在を知らせる機能がありますが、危険を知った後は、必ず自ら状況を確認し、回避しなければなりません。スマートフォンは、「危険の存在を知るための補助」をするものであることを忘れないでください。

スマートフォンはあらゆる場面で警告をしてくれるわけではありません。スマートフォンを持っていない船が近づいても警告は出ないため、しっかりと見張りをしましょう。



スマートフォンの安全な使い方

身に付けている場合

身に付けているスマートフォンから警告があった場合、まずは目視により危険を把握・確認しましょう。スマートフォンを取り出して見ていると、その間にぶつかってしまう恐れがあります。スマートフォンの表示内容は、緊急性が低いことが分かった後に確認しましょう。



固定している場合

船室内に固定しているスマートフォンから警告があった場合、スマートフォンの表示内容を参考にしつつ、目視により危険を把握・確認しましょう。

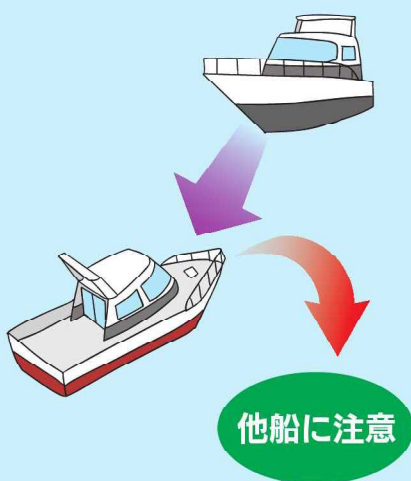
スマートフォンの表示内容だけで判断するのではなく、自ら危険を確認してください。



回避の例

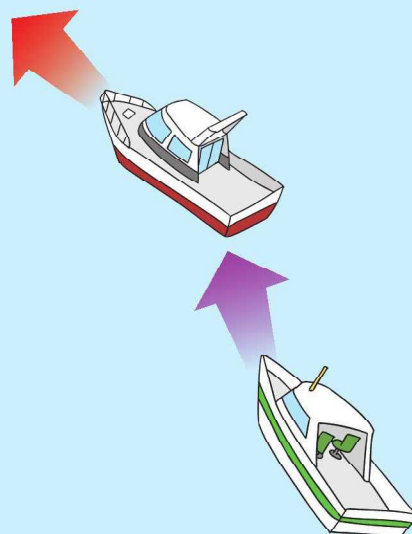
スマートフォンからの警告を受けて単に減速すると、後ろから船が近づいていて逆に危ないケースもあります。前方・後方を確認して危険を把握した上で、海上交通ルールに従って、自らの判断により回避しましょう。

前方からの接近



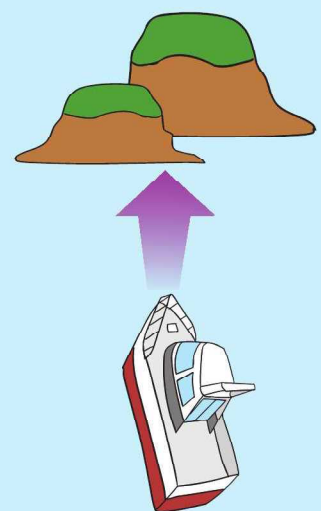
回避又は減速・停止する
(左右・後方に注意)

後方からの接近



加速又は
進路変更する

前方の障害物 (乗揚等)



後方を確認した後、
減速・停止する

船上でスマホを使うときの注意点



適切な見張りが大原則！
スマホに集中すると危険！

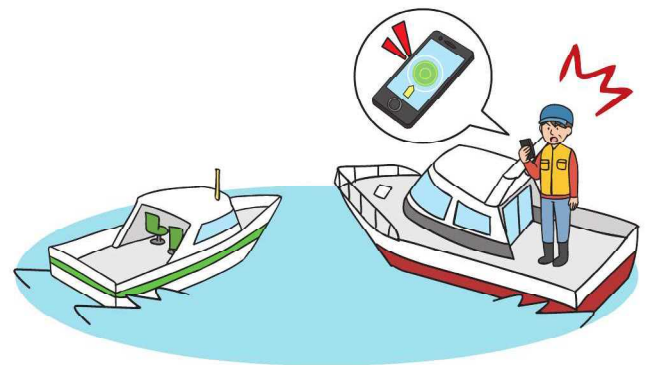


地図のずれ、GPS位置のずれがあり
航海用としては使用できません！

※海図の代わりにはなりません



エリア外で電波が突然
途切れることがあります！



アプリを持っていない船は
画面に表示されません！



いざという時に連絡できるよう
電池の消耗に気をつけましょう！



予備バッテリーも
活用しましょう！